



色 桔梗

い
で
じ
に
は

の

廿
化

成人指定
十八歳未満
閲覧入手禁止
同人書籍



百鬼夜行で
キキヨウと
仕事

走って
先生

この近く
私の下宿だから

2人は大雨に
みまわられた



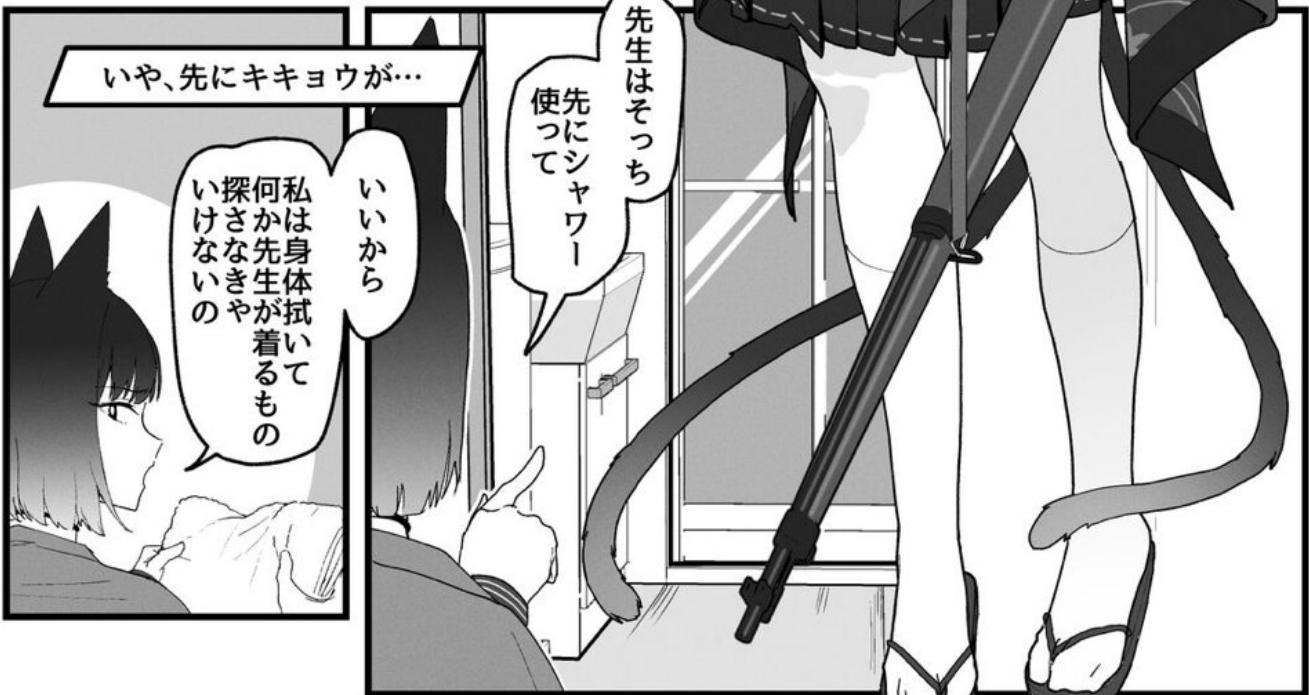
ふう…
災難だったね
先生

どうしたの？

濡れてないで
早く上がって

がらっ

びしょ
びしょ



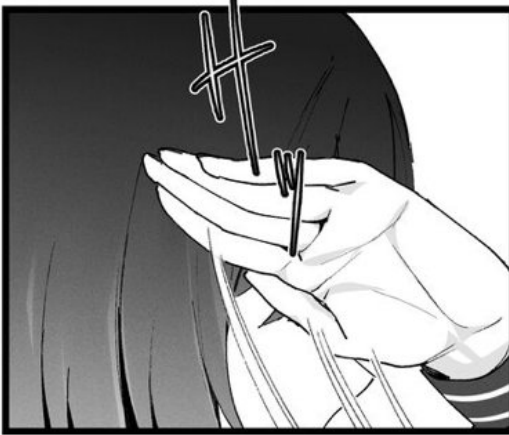
いや、先にキキヨウが…

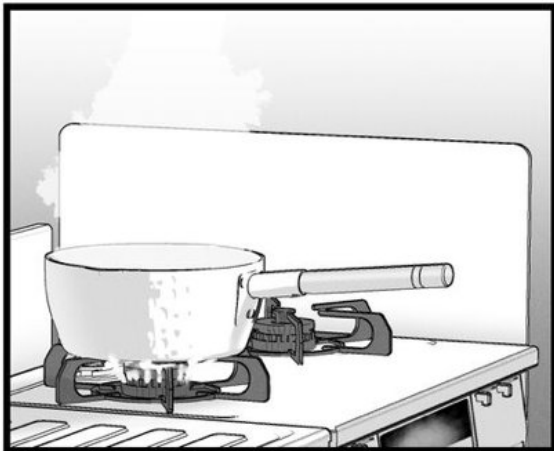
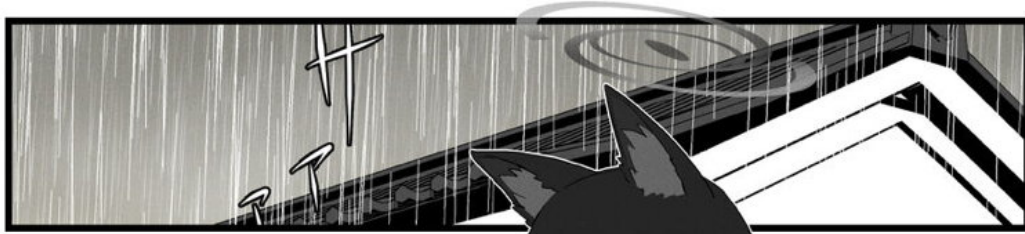
先生はそっち
先にシャワー
使って

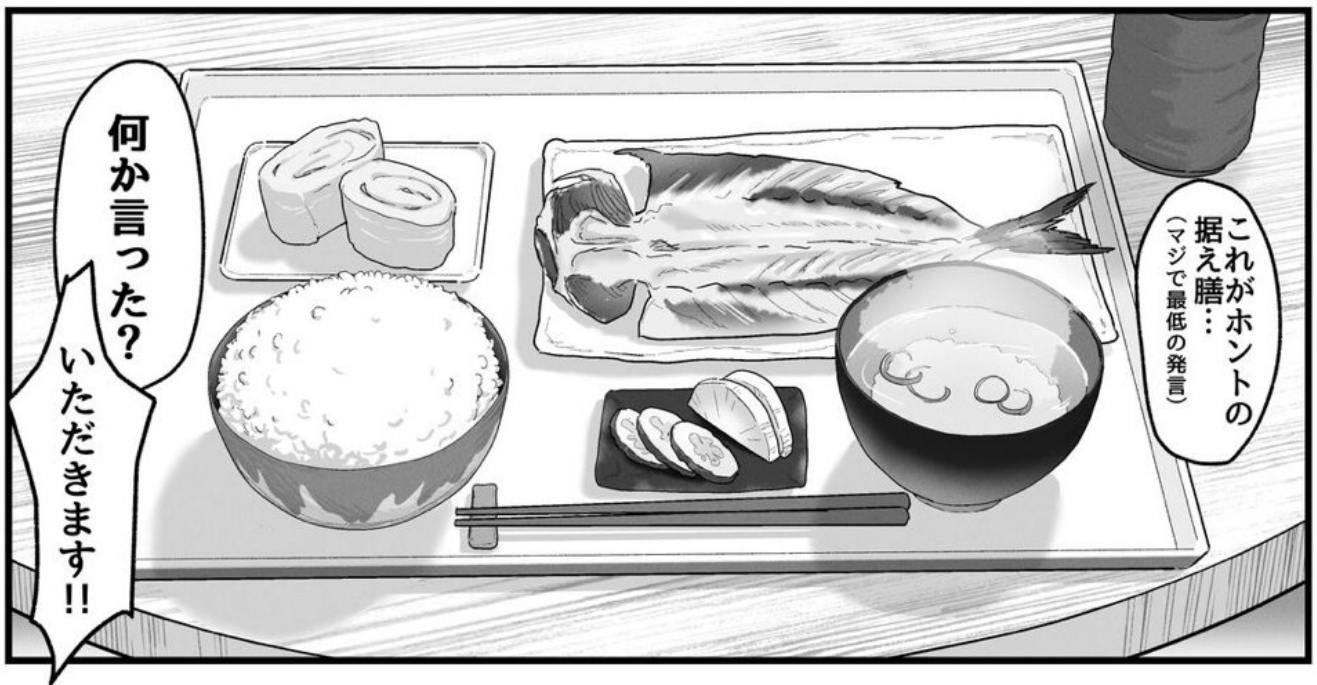
私は身体拭いて
何か先生が着るもの
探さなきゃ
いけないの

いいから

びしょ
びしょ







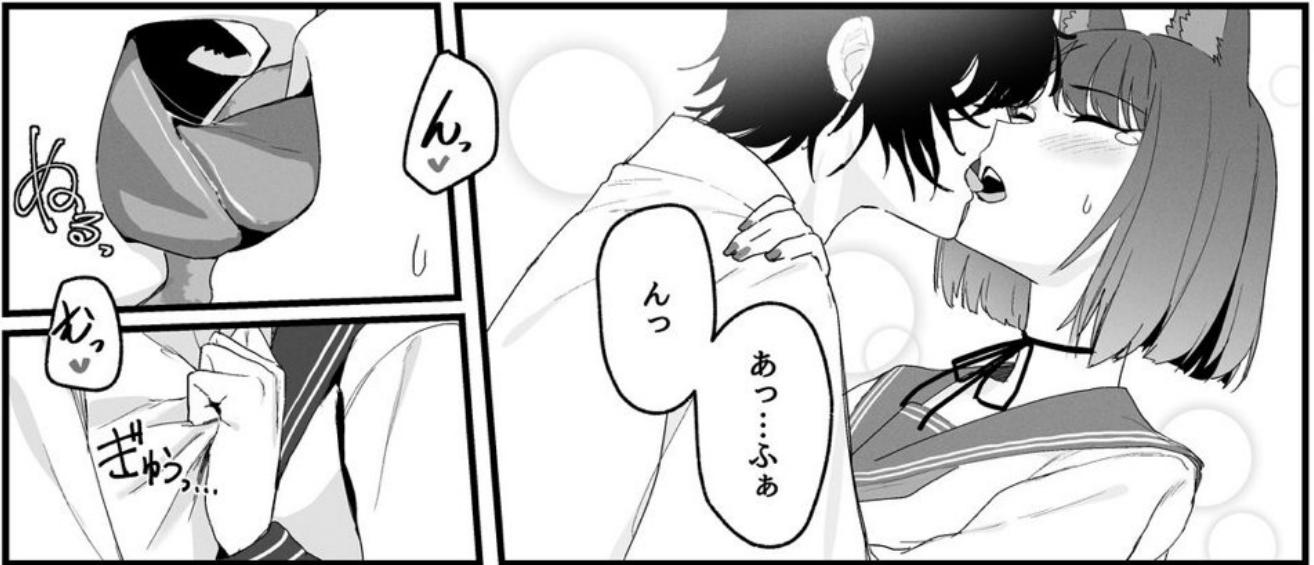


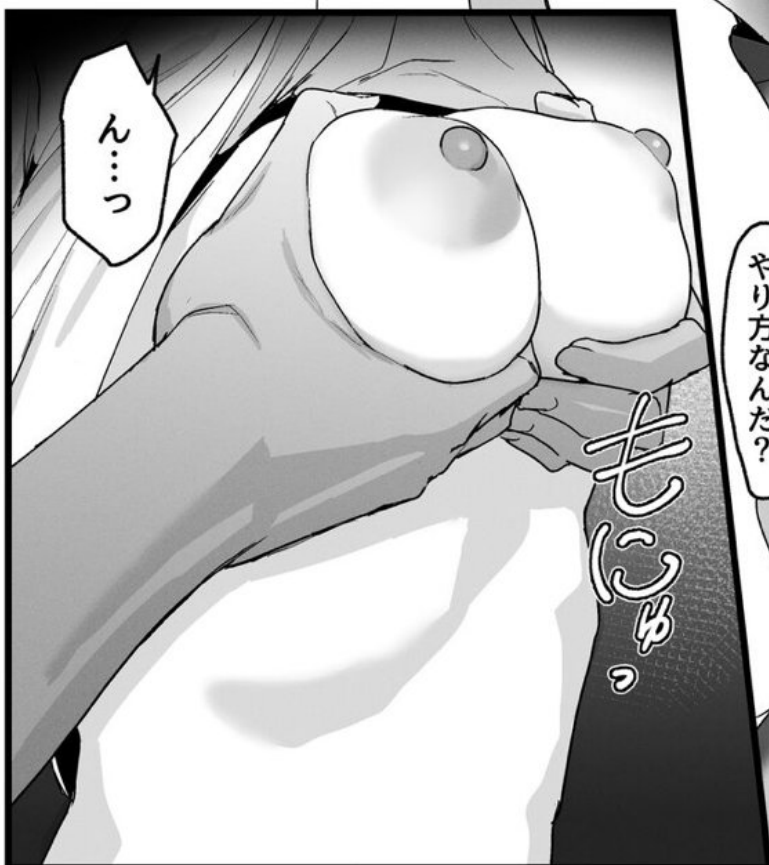


『往生際が悪いな』って顔だ...

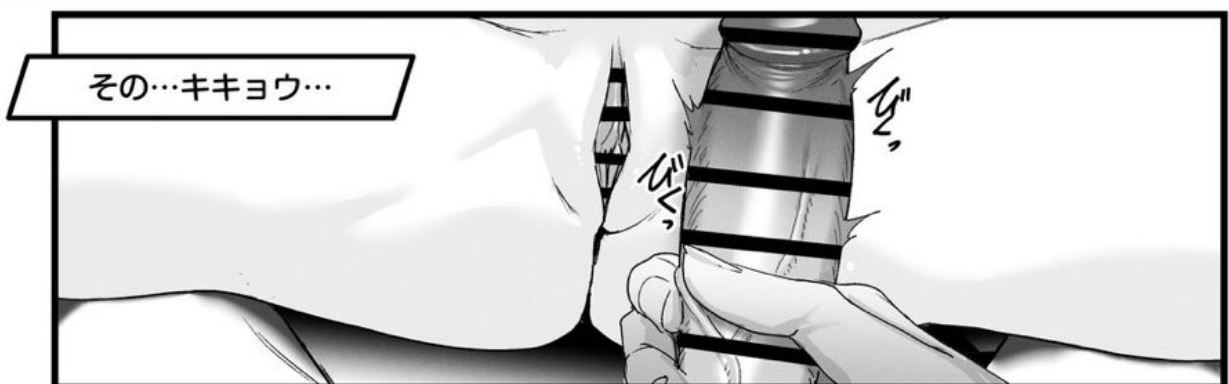
















駄目…状況が切迫しすぎて
微塵も想像が働かない

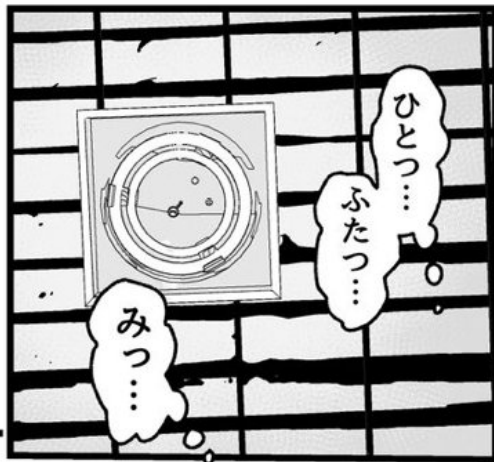
アレ…本当に私の中に入るのかな
すごく大きく見えるけど…



と…と…

こちらは
意図しない涙のせいで
『先生と朝まで添い寝作戦』の
策略が崩壊した
百花繚乱参謀

流れで承諾しちゃったけど
覚悟とか全然してない…
どうしよう…



ひとつ…
ふたつ…
みつ…



そうだ
こういう時は
天井のシミを
数えてれば
すぐ終わるんだっけ



…痛うツ

ふんち
ふんち

服を着ていなければ先生の背中間違いなくズクズクに
されていたでしょう。危なかったですね。



はあ...はあ

せ...先生...今
どうなってるの...?

...まだ半分も
入ってないよ

嘘...

は...は...

は...は...



駄目

最後まで
続けて

無理はさせたくない



それでもいい

私の処女
いよいよ
噛み締めると

私もあなたの…

私の初めての男の
情けない顔

たっぷり
楽しむから

……。



…ふっ
何よ

その
心配つても
表情

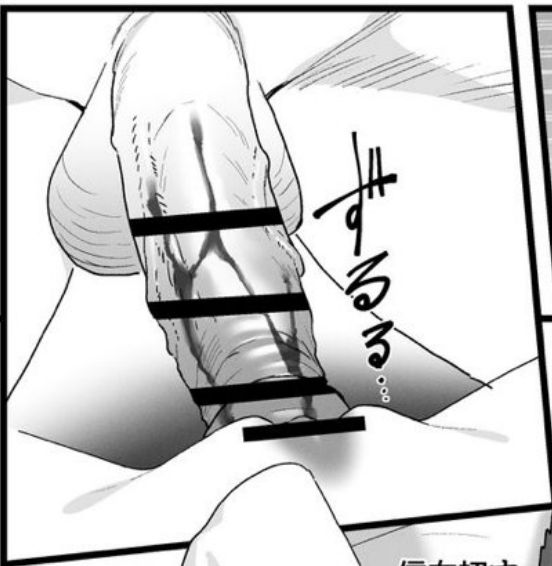


うぐき…う

いっ…

じゅじゅ…じゅじゅ

全然目開けてない



ずるずる...



ほんっ

っ!!



すんなり
初体験が
女がいら
信じられ
ない...

ほんっ
ほんっ
ほんっ

痛い...!!

ほんとに
痛い!!
想定に
ない!!

灼熱の槍が
私の背骨を
何度もつらぬく

甘い痛みが
私を変え
てくれる

だっど...まだ
やめたくない...っ

もっど...もっど
この熱さを
感じていたい...!

だっど...今
最高にいい気分
だから...!!



ま…待って

いま頭から何か
変な音がした…!!

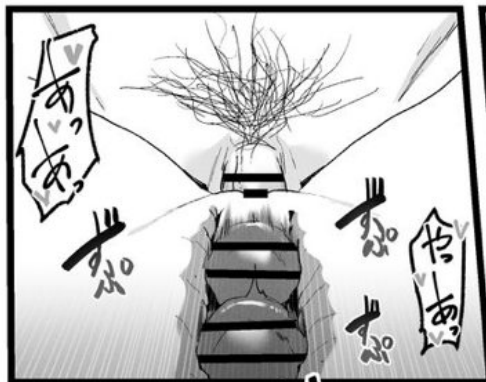
そい
やその

せ…先生もこんなので
私の頭が
馬鹿になつたら
困るよね…?

とにかくっ

今日の…は
もう
いいから…

…可愛いよ、キキョウ





今...私から
離れるつて
言おうとした？

"言っていないが.....!?"



...だけど
忘れないで

それはまずい…ほんとに中に射精る——

ぎゅぎゅ

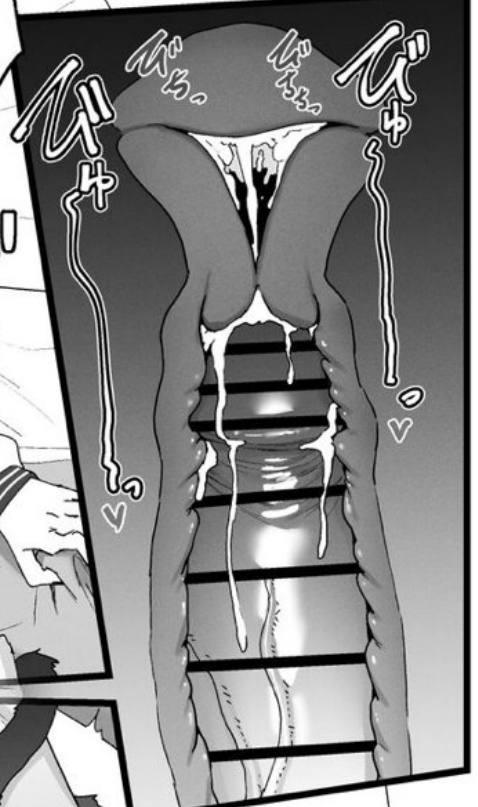
簡：私があんたを
単に手放すなんて
本当に思ってるの？

ぎゅぎゅ

せんせ…の
あたた…かい♡

これ…いい
先生を…そばに
感じ…る♡

ああっ♡

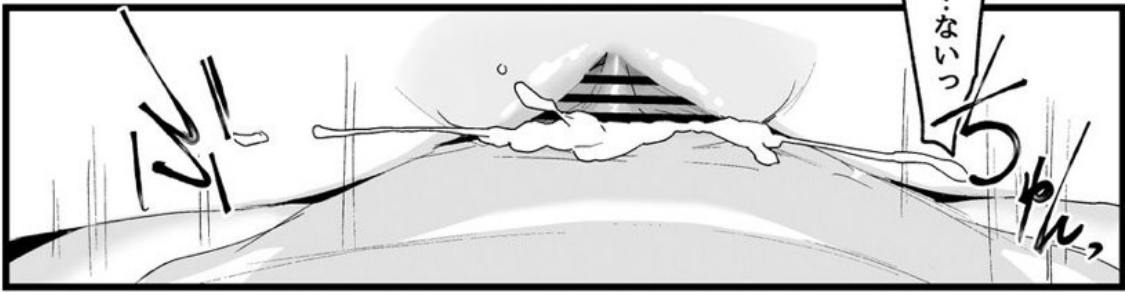
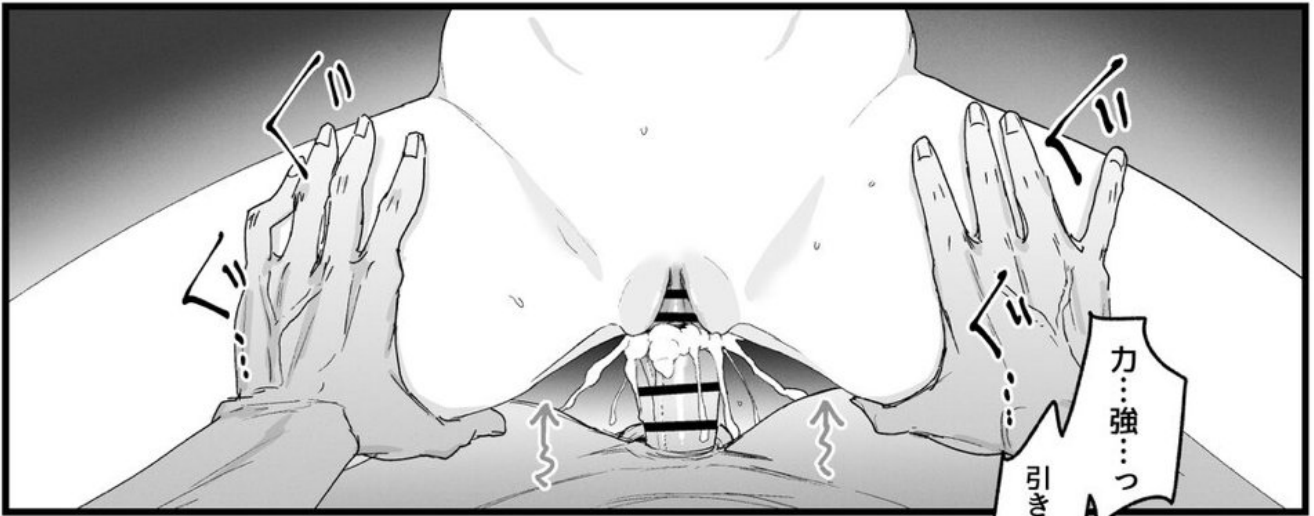


きゅ
きゅ
きゅ

うっ
うっ
うっ

駄目だ…っ
気持ち良すぎて
射精が全然
止められない…っ

キキヨウの膣な内かに…
射精の刺激の
うねり取る…っ
うねり取る…っ





キキョウは正気を取り戻した!



ありえ…? しえんしえ
ろして… たおりえひえ
りゆによ
(あれ先生どうして倒れてるの?)

そういうキキョウは…舌仕舞い忘れてるよ



おくづけ

【制作中の思考の跡】

◆タイトルは万葉集からの引用です。「恋は忍ぶもの」みたいな意味な…はず。

◆エピソード掘ってみると意外と私生活に謎が多いなこの猫……。あとキキョウ下宿一人暮らし概念は完全な俺の幻覚です。実際は百花繚乱で寝泊まりしてるっぽい描写が多いのでほぼ家には帰ってなさそうですね。

◆本来、先生が生徒との同衾から逃げるためにどこまでやるかは温泉シグレのメモロビを参考にしてください。

◆基本つまみせみたいな言動だが、策士としての手腕が本物なので、物断ると先生が普通に押し抜かれたり言い負かされたりする。してほしい。

◆未だに顔描くのが一番苦手すぎるの何とかならんか。

◆もっと演歌に出てくる古式ゆかしい重い女みたいな言動をさせたいが、そんな文学的才能俺にはないよ…あぁ…あんた川

【あとがき】

こんにちは、赫白きいろです。はじめましての人ははじめまして。この本をお手に取っていただきありがとうございます。

オイなんだァ…この本は。これじゃ俺が乙女の純潔を散らすことには異常な執着を燃やす潔癖な処女厨の変態みたいに見られても文句言えんじゃあないか。断じて違う…たぶん…メイビー。なんか特殊な性癖の本とか出すよりよっぽど恥ずかしくなってきた…。でも俺が恥ずかしくない本なんて出す意味あんまりないような気もするから…。

ところで導入長くなかったですか？

ゼロ年代恋愛ADVを寝物語に育ったオタクだから、気付くとしようもない日常パートに時間を割いちゃう生態があるの、気を付けていきたいですね。

エロゲにエッチシーンは絶対に必要です。

次は表紙開いたら即穴に棒突っ込んでるような本になるように努力してみます。してみるだけになる予感がすでにしますが…。俺は雰囲気エロ漫画を描いている…。

それでは皆さま、熱さや流行りの病気に気を付けて健やかに過ごしてください。

私の本が皆様のお下半身の健康の一助になれば幸いです。

またどこかでお会いしましょう。

色にはいでじ桔梗の花

発行日：2024/08/11

発行者：赫白きいろ(ヨリドリミドリ)

連絡先：akasirokiroaomidori@gmail.com

X(旧twitter)：赫白きいろ@akasirokiroao

印刷所：みかんの樹様

3471374